

## 研究テーマ 土壤有機成分の化学的特性変化に関する研究

所属 理学部

講師 佐澤 和人  
<https://researchmap.jp/ksa>

研究分野	環境影響評価
キーワード	環境分析, 土壤・水環境, 森林火災, 溶存有機物質, 腐植物質

研究室URL : [http://www.sci.u-toyama.ac.jp/study/research/06\\_sazawa.html](http://www.sci.u-toyama.ac.jp/study/research/06_sazawa.html)

### 研究の背景および目的

土壤有機物は、陸域最大の炭素貯蔵庫の一つであり、地球規模の炭素循環を理解する上で重要な役割を担っています。私は、国内外の森林土壌や泥炭土壌を対象に、野外調査と室内実験を組み合わせ、温暖化、森林火災、加熱などの環境変化が土壤有機物および溶存有機炭素の化学組成に及ぼす影響を、分析化学的手法により明らかにすることを目的として研究を行っています。

### ■主な研究内容

**「分析化学」を基盤とした環境中の化学成分(主に天然有機成分)の評価とそれに関連した新規分析手法の開発に取り組む**



インドネシア  
ボルネオ島




- ・泥炭火災によって発生する有害汚染物質の発生機構と環境への影響評価。
- ・現地の試料に適応した新たな分析手法、影響評価手法の開発




- ・積雪中に含まれる化学成分の分析
- ・里山周辺の水田、湿地の水溶性溶存有機炭素の分析

**カーボンニュートラル推進への貢献**

- ・有機農法が土壤有機炭素に及ぼす影響評価
- ・富山県内のバイオマスを活用した有機肥料の開発

### 期待される効果・応用分野

応用分野として、土壤診断、河川・地下水の水質評価、農業排水の影響評価、湿地・泥炭地の炭素循環評価、森林火災後の土壌評価、有機肥料・堆肥などの資材評価が挙げられます。蛍光分析や簡易センサー技術を活用することで、現場で利用可能な迅速評価法への展開も期待されます。

富山大学研究者プロフィールPure URL :  
<https://u-toyama.elsevierpure.com/ja/persons/kazuto-sazawa/>